

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援事業所 カラーズ		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2026年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 2日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	放デイや生活介護があることで、引継ぎがしやすい	事業所に分かれてはいるが、全職員で利用児(者)の対応をします(個々の対応について朝礼や対応表を確認しながら実施)	チームで週交代で、児発放デイ生活介護の利用児(者)の対応の強化 保護者や関係機関との情報提供・共有の強化
2	就学支援や園庭開放同行、療育センター同行	保護者や関係機関との連携を図り、見学等に同行し情報提供や共有をしていきます	同行後の経過を事業所内で周知の徹底をします 関係機関及び保護者、相談員と早期から対応できるように連携の強化を図ります
3	祝日の開所、休みがとりやすい、職員数が多く専門職がそろっている	各家庭の状況に応じ柔軟な対応をします 専門的視点での関りをしていきます	保護者とのコミュニケーションを通して、保護者のニーズを理解し職員間で情報を共有し、統一した対応できるようにします

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	人員不足(ST・保育士)	多職種がそろっており、臨機応変に対応できるが、各専門的視点での偏りがみられる	事業所内外の勉強会に参加し、人員不足の部分を補えるようにする
2	療育環境の不備	未就学児に必要な備品の整備 トイレが大人用 手洗い場が狭く高い位置にある	トイレの整備、手洗い場の整備、療育室内の明るさ(ブラインドが下りたままで暗い)
3	放デイや生活介護の送迎との兼ね合いで送迎の調整が難しい	特に急な送迎の時間変更や利用延長等の調整	急な調整に関しては保護者にお迎えなどの調整の協力をお願いする 人員確保をしながら、送迎の時間を調整する